

平成24年度センター機関推進プロジェクト実施報告書

申請者：平勢 隆郎

報告内容：東文研蔵貴重物品の整理とデジタル化

- ① プロジェクト全体計画（概要・目的・意義など）：わが研究所には、貴重な美術考古資料が所蔵されている。これらは、機会を得てよりよい保存状況下におくことが求められている。しかし、一方において、物品の劣化の問題が急浮上してきており、それらから他の物品を守る必要も生じている。そこで、目につくところから、保存のための処置を講ずべく、本計画を申請することにした。
- ② 今年度の実施内容：〈1〉キャビネットの購入：すでに保管の措置をほどこしたガラス乾板については、仮に配置していた場所がある。それを保管しやすいように再配置した。〈2〉保存ケースの購入：焼付け写真を保存ケースに格納した。〈3〉中性紙の購入：上記の保存ケース内の焼付け写真や過去に作られた多数の写真アルバムに貼られた焼付け写真を保護すべく、これを一点一点はさみ込んだ。
- ③ 公開済みの（または予定の）具体的な成果物：なし。ただし、別に進められたプロジェクトのうち、本整理物品を用いたものについては、個別に公開の予定、公開済みの成果がある。